

令和2年度 自己評価書

学校名	和歌山市立 貴志小 学校
校長氏名	西岡 美也子
作成日	令和 2年 3月 3日

1 教育目標

自ら考え、正しく判断し、進んで実践する力を身につけた、人間性豊かな貴志の子供の育成をめざす

2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・県到達度調査で、県平均正答率を上回る。 ・授業が分かる（児童80%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しい（児童90%） ・図書の本を借りる。（児童100%） ・いじめの解消（児童100%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に運動に取り組んだ。（教師90%） ・朝ご飯を食べた。（児童100%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子が伝わった。（保護者90%）
重点目標 【P】	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかる授業・子供主体の授業」を展開するために、学習形態や指導方法を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育の視点を取り入れ、かつ、総合単元的な道徳活動に取り組む。 ・文学教材に取り組み、心を豊かにする学びを深める。 ・図書活動を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上に取り組む。 ・基本的な生活習慣の確立をめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴志小学校の取組を、地域や家庭に発信し、地域の皆さんとの交流を深める。
取組の状況 【D】	<ul style="list-style-type: none"> ・学校独自の基礎学力テストを実施し、計算力の定着を図り、個別指導を行った。 ・研究授業を行い、教員全員で「わかる授業・子供主体の授業」について協議した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合単元的な道徳の授業を研究の柱とし、人権教育の視点から見た実践を行った。 ・読書活動に取り組んだ。 ・いじめアンケートや生活習慣調べを実施し、いじめの解消徹底や、生活習慣の改善を啓発するため、学期に1回生活習慣の改善を啓発する手紙を配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画のもとで、楽しい体育学習に取り組んだ。 ・児童会で縄跳び週間を設定するなど、ソーシャルディスタンスを意識させながら、外遊びを奨励した。 ・早寝・早起き・朝ご飯を指導した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや下校時刻予定表に学校の様子や取り組みを掲載し、保護者や地域の皆さんに情報を発信した。
取組の成果と課題 【C】 （評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・算数科での取り出し授業や、TTの指導等、学力向上に努めることが出来た。 ・県到達度調査で県平均に近づいている教科も見られたが、文章理解の課題が見られる。 ・学力向上のために継続的な取り組みが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業を核とした取組で規範意識の向上は見られる。 ・いじめについては、いじめアンケートだけでなく、引き続き教員のアンテナを高くし、子どもの言動等に注意を払っていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画をもとに、引き続き体育学習の取組充実を意識する必要がある。 ・早寝・早起き・朝ご飯の取組を、保護者と協力し、より進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の皆さんの協力を得て、多方面から本校教育を支えていただいた。（地域の方による挨拶運動・見守り隊活動、図書ボランティア等） ・保護者や地域の皆さんに、もっと効果的に貴志小学校の教育を発信する必要がある。
改善方法 【A】 （次年度に向けた）	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着や、文章理解を図るため、授業力をより高める。 ・個別指導等を通して、個に応じた指導に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権感覚や規範意識を向上させるための取組を継続して行う。（道徳の授業・いじめアンケート・学級経営等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育学習を充実させるため、年間計画をしっかりと立案し、全教員で共通理解する。 ・生活習慣調べ等を実施し、実態を把握し、保護者と協力しながら規則正しい生活の構築に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・保護者・学校が互いに理解を深め、連携できるよう、情報発信や交流の在り方の工夫を行い、地域と共にある学校をめざす。

3 その他の課題

・今年度は新型コロナウイルス感染予防のために、学級懇談会等を実施できなかった。来年度は学級懇談会の持ち方を工夫し、保護者と意見を交流し、より効果的な指導を行っていききたい。

・社会の情報化が進む中で、子どもたちの電子機器（スマートフォン・携帯電話・ゲーム等）の所持率が高く、使用時間も長い傾向にある。保護者と電子機器の使用方法について考える機会を持ち、効果的な使い方を子どもたちに指導していききたい。